

種名	<u>アジアイトトンボ</u> <u>Ischnura asiatica</u>  
分類	昆虫綱トンボ目 イトトンボ科
俗称	
形態的な特徴	体長約 29mm、後翅長約 16mm。♂の腹部背面第 9 節が青く、前翅の縁紋は濃色だが、後翅の縁紋は淡色。♀ははじめ赤橙色、成熟すると緑色となる。
分布	北海道南部から南西諸島に分布する。
繁殖行動	成虫期は5月から10月。
生息場所	平地の普通種で、止水に発生し、成虫はかなり水辺を離れた草原などにも飛来する。
食性	
生息環境への配慮事項	
引用文献：改訂新版 世界文化生物大図鑑 昆虫 I	